



秋田の秘訣は

全国学力学習状況調査は4月に6年生を対象に行われます。今年の結果は8月頃には判明すると思います。

さて、その調査で**全国トップクラスの成績を挙げている秋田県**ではどんなことが重要視されているのでしょうか。前秋田市立旭北小学校長の伊藤栄二先生が挙げられるものは

【**好成績の一般的要因**】これまで積み上げてきた**少人数学習指導や家庭学習の習慣化、保護者の学校への協力体制の良さ**

【学校現場での実践】

●各教員が**普段の1時間1時間の授業を大切に扱うこと**

- ・学習活動における**ルールの徹底**
- ・話の聞き方や学習用具の**準備の仕方**
- ・子ども同士の**練り合いからの学び合い**
- ・試行錯誤しながらより高いレベルの価値に**気づく学習展開**
- ・子どものより深い思考活動を促す**板書の工夫**
- ・学習の広がり**に結びつく精選された発問**

●学校は**集団での学び合いの場であることから学級づくりはすべての教育活動の基盤となるもの**だと心に刻むべきこと

(H26 No, 753 小学校時報から抜粋引用)

学校現場での実践に挙げられたことは、**教員が授業に真摯に向き合いよりよい教育活動を求めるのであれば当然のこと**です。

わたしたちの羽合小学校の取り組みについては以前お話したとおりですが、**学級づくりを学習の基盤として、こどもたちが互いにに関わり合う場面を設定し、互いの意見を交換する中で思考を練り合い、結論を導く学習の展開に取り組んでいます**。偶然にも秋田県と道を同じくする事になりますが、不思議はありません。**教育に特別な何かがあるのではなく、真理が1つあるに過ぎない**からです。羽合小学校の取り組みはまだまだ道半ばです。授業の1時間1時間を大切にすること、学級づくりを学習の基盤と考え学級づくりに努力することなど、一層の質的向上を図りたいと思います。

また、保護者の皆さんには**家庭学習の習慣化**についてお力をお借りできたらと思います。**町教委から「家庭学習の手引き」が配布**されていますので、まず、手引きに目を通していただくことからお願いできませんでしょうか。よろしくお願いします。

わたしたちは、ややもすると子どもを全体として捉え、平均に目を向けがちですが、**教育の対象はこども一人ひとり**です。一人ひとりがよりよく成長できるよう頑張りたいと思います。

【おめでとうございます】

昨日のHPで速報しましたが「**第58回よい歯のコンクール**」で、6年生の山本玲音さんが最優秀賞、井上和志さんが優秀賞を受賞しました。本人の努力はもちろん、小さい頃からお世話になったお家の方も含めての受賞だと思います。おめでとうございます。

羽合小学校 寺谷英則